

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。  
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。  
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. C-32

部門名：  
地域とともにある学校実践部門

エントリー名：京都市立翔鸞小学校

活動名：地域素材を教育資源へ！ 持続可能なリソースマネジメント

解決すべき課題：

地域と関わる学習について、活動内容や活動時期が定まっておらず、学習時間の計画的な確保や教員間の引継ぎが難しい状況であった。経費の流れも不透明で、取組に対して何にどのくらい経費がかかっているのかわからなかった。

- ①教員の負担を減らしつつ教育効果を高めること
- ②経費の流れを明らかにし公費の有効活用を図っていくこと
- ③取組を持続可能なものにしていくこと が課題として挙げられる。

目標・方針：

- ①社会に開かれた教育課程を実現するため、地域との取組を総合的な学習の時間に体系的に位置付ける。
- ②活動の全体像を把握し、必要な経費について公費予算(特別事業費など)の活用を図る。
- ③学習に関する情報(カリキュラム、地域の関係機関等)を一元化し資料としてまとめる。経費に関する情報についても一覧にして“見える化”し、持続可能な資料を作成する。

活動内容：

- ①総合的な学習の時間に「しょうらん学習」として地域と関わる活動を位置付け、活動内容・連絡先等の記録をまとめた。(資料1) 外部講師を招聘しフィールドワーク等の活動も取り入れ、学習を深めた。
- ②地域学習に関わる特別事業費の申請について、学習内容に関わることは教頭、予算計画に関わることは事務職員が分担して書類の作成を行い、事業の予算化を図った。(図1)
- ③しょうらん学習に関する内容として『翔鸞スタンダード』『活動資料』の冊子を作成し、学校全体で共有した。学習資料を充実させるため、創立150周年記念事業として『翔鸞子ども風土記』の作成を行った。(資料2) 経費に関する情報(担当課、予算配分額・費目、活動内容、報告書の有無など)を『事業費一覧表』(図2)にまとめた。

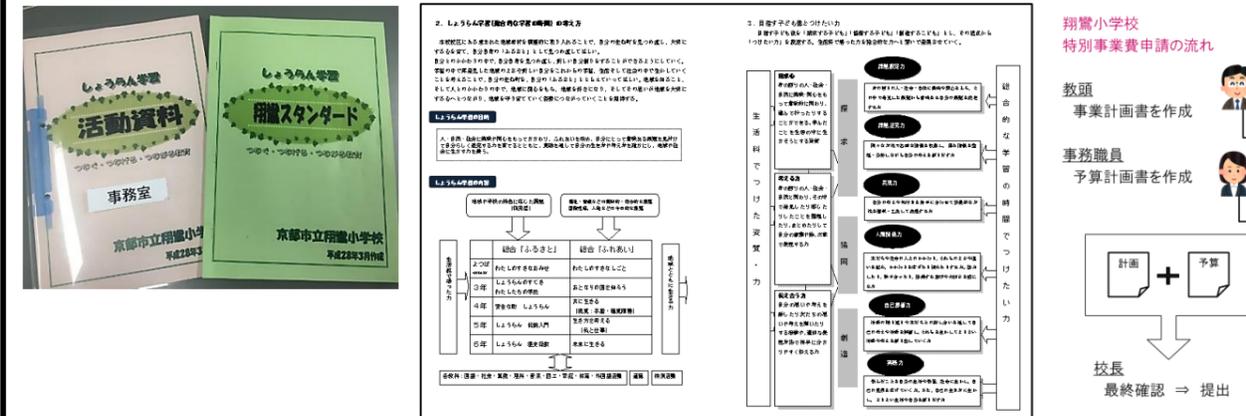
活動の成果：

- ①年間計画や活動の詳細、地域素材に関する情報が整理しまとめられていることで、各学年における活動が充実し、学校全体で体系的な学習が可能となった。
- ②特別事業費申請書の作成を分担して行うことで、年度当初の繁忙期においても、締切に近い事業費の申請に対応でき、数多くの事業について予算化を図ることができた。
- ③ほとんどの学年が単級のため教員間の引継ぎが毎年十分であるとは言いが、必要な情報が冊子にまとめられているため、担当が変わっても学習を継続することができる。各事業の経費に関する前年度の情報や次年度の対策が一覧表にまとめられているため、異動があってもすぐに情報を把握することができ、事業の申請を円滑に行うことができた。

アピールポイント(アイデアや工夫)：

- 地域資源や地域ならではの取組について、文字情報としてまとめられているものがあれば、初めて取り組む場合でも速やかに情報をつかむことができ、子どもの学習機会の保障や充実につなげることができる。
- 取組内容が一覧にまとめられていることで事業の全体像が把握しやすく、計画的な予算の取得や有効活用につなげることができる。
- 学習内容と教育資源(ひと・もの・こと・予算)の全体を把握することで、リソースマネジメントが可能になり、効果的なカリキュラムマネジメントにつなげることが期待できる。

(資料1)「しょうらん学習」冊子『翔鸞スタンダード』より 学習の考え方とつきたい力 (図1)



『翔鸞スタンダード』より 活動記録

学年	単元名	場	活動場所・備考
3	しょうらんのすてき (4月~10月)	校区探検 ①~⑥	発見課題(4~5月) しょうらんの町のすてき何だろう
		①校区西側 (主に北野天満宮)	・社会科「わたしたちのまち」の学習に合わせて、校区探検に行く。9回に分けて、校区の情報はプリントにしてまとめているので、ファイルを見てほしい。
		②校区南側 (北野商店街・チンチン電車)	・校区探検を終えて、翔鸞のよさを子どもたちなりにまとめてみる。
		③校区北・東側 (五辻通のお店・千本新道堂・えんま堂)	・もっと校区のことを知りたいという気持ちももてるようにする。
			★羽川先生の協力が得られる場合は、校区探検の際、子どもたちへの解説をお願いする。
			探究課題(6~7月) しょうらんの町のすてきをもっとさぐる

活動の時期・テーマ  
 具体的な活動内容、指導の意図  
 連絡先の情報など  
 細かに記録

『活動資料』より もの(施設)の情報

**奏絲綴苑**

住所：西柳町(学校のすぐ隣)  
 電話番号：5-6年生(総合学習)  
 対象学年：5・6年生(総合学習)

写真で記録  
 住所・連絡先対象学年などの基本情報  
 活動の様子、施設の情報を記録

(図2)『事業費一覧表』

事業名	単元名	場	活動場所・備考
1	しょうらんのすてき	校区探検	発見課題(4~5月)
2	しょうらんのすてき	校区探検	しょうらんの町のすてき何だろう
3	しょうらんのすてき	校区探検	しょうらんの町のすてきをもっとさぐる
4	しょうらんのすてき	校区探検	しょうらんの町のすてきをもっとさぐる
5	しょうらんのすてき	校区探検	しょうらんの町のすてきをもっとさぐる
6	しょうらんのすてき	校区探検	しょうらんの町のすてきをもっとさぐる
7	しょうらんのすてき	校区探検	しょうらんの町のすてきをもっとさぐる
8	しょうらんのすてき	校区探検	しょうらんの町のすてきをもっとさぐる

- ①事業名
- ②申請締切、担当課
- ③配分額、費目内訳
- ④活動学年・時期
- ⑤進捗状況について(学校経理の日などで確認したことをメモ)
- ⑥計画書の内容
- ⑦実績(残高を管理)
- ⑧報告書の有無など

(資料2)『翔鸞子ども風土記』

